

平成29年度補正予算(案)の概要 (平成29年6月定例会提出分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	34,570,850	236,780	34,807,630
特別会計	28,682,090	—	28,682,090
公営企業会計	3,981,390	—	3,981,390
特別会計	24,700,700	—	24,700,700
総額	63,252,940	236,780	63,489,720

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
34,570,850	236,780	34,807,630

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
使用料及び手数料	衛生使用料	1,227	休日急病診療所診療収入
	教育使用料	3,520	グリーンスポーツセンター使用料、パターゴルフ場使用料、陶芸館使用料
国庫支出金	先導的官民連携支援事業補助金	19,872	[総務費] 地方創生拠点整備事業費
	社会資本整備総合交付金	23,772	[民生費] 施設整備事業費 [土木費] 中心市街地活性化事業費
	地方創生拠点整備交付金	50,000	[民生費] 公立認定こども園整備事業費
	保育所等整備交付金	10,332	[民生費] 保育所施設防犯対策強化整備事業費補助金
	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	67	[教育費] 学校運営協議会推進経費
	特別支援教育研究開発事業委託金	2,400	[教育費] 特別支援教育研究開発事業費
府支出金	不登校支援等推進事業委託金	5,946	[教育費] 不登校支援等推進事業費

繰入金	財政調整積立金繰入金	22,251	
諸収入	雑入	7,293	[衛生費] クールチョイス啓発促進事業費 [教育費] 社会教育施設管理運営経費
市債	総務債	12,000	[総務費] 北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金
	民生債	56,200	[民生費] 公立認定こども園整備事業費
	土木債	21,900	[土木費] 中心市街地活性化事業費
計		236,780	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	拡大 地方創生拠点整備事業費	19,872	赤れんがパークを中心としたエリアの民間活力導入等のまちづくり事業に係る調査委託経費	P1
	拡大 北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	12,038	デザイン車両「丹後の海」への改修補助及び丹後神崎駅～東雲駅間の落石防護柵設置費に係る補助	P2
民生費	施設整備事業費	4,910	国庫補助金の内示に伴う市場・福来市民交流センターの耐震診断経費の追加	
	拡大 公立認定こども園整備事業費	112,500	幼保連携型公立認定こども園の新規整備に係る建設事業費	P3
	新規 保育所施設防犯対策強化整備事業費補助金	15,499	民間保育園の防犯対策強化のためのフェンスや防犯カメラの設置等に係る補助金	P4
衛生費	新規 クールチョイス啓発促進事業費	4,993	環境省補助金を活用した地球温暖化対策普及啓発活動経費	P5
	拡大 舞鶴市休日急病診療所管理運営経費	3,580	診療所開設日の拡充(月3回の日曜日→全ての日曜日)に伴う診療所運営経費の追加	P6
土木費	拡大 中心市街地活性化事業費	47,000	国庫補助金の増額内示に伴う歴史のみちづくり整備工事費の追加	P7
	公園一般管理経費	2,519	青葉山ろく公園直営化に伴う関連予算の更正	
教育費	新規 学校運営協議会推進経費	330	コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の設置推進経費	P8
	新規 不登校支援等推進事業費	5,946	フリースクール等で学ぶ不登校児童・生徒に対する教育支援体制整備に向けた実践研究経費	P9
	新規 特別支援教育研究開発事業費	2,400	特別支援教育等の課題に対応した学校経営の在り方を研究するための経費	P10

(教育費)	社会教育施設管理運営経費	1,416	青葉山ろく公園直営化に伴う関連予算の更正	
	拡大 スポーツ交流拠点づくり事業費	3,777	オリンピック合宿誘致に伴うウズベキスタン共和国からのCIR受入経費等	P11
計		236,780		

③ 債務負担行為

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額	主 な 事 務 事 業 調
公立認定こども園整備事業費	平成29～30年度	420,000	P3

3 平成29年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高 (平成29年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	※ 8,520,189	△ 22,251	8,497,938
特 別 会 計	670,758	-	670,758
計	9,190,947	△ 22,251	9,168,696

※ 補正前見込み額は、平成29年度当初予算額に平成28年度一般会計補正予算(第8号)の見込額を反映させたものです。

(2) 市債残高 (平成29年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	※ 37,012,947	90,100	37,103,047
建設地方債	19,940,421	90,100	20,030,521
臨時財政対策債等	17,072,526	-	17,072,526
特 別 会 計	38,008,947	-	38,008,947
計	75,021,894	90,100	75,111,994

※ 当初予算の市債残高見込額に、平成28年度債の借入額等を反映させたものです。

平成29年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	地方創生拠点整備事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	19,872 千円			予算書	25 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的

地域資源である「赤れんが」「海・港」を活かし、交流人口300万人・経済人口10万人都市・舞鶴の実現に向けた交流拠点の整備・開発に取り組む。

事業の内容

国土交通省「先導的官民連携支援事業」を活用し、赤れんがパークを中心としたエリアの民間活力導入、官民連携によるエリアマネジメント展開等について検討する。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	19,872	先導的官民連携支援事業補助金(定額)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	企画政策	課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 交通対策費
事業費	12,038 千円			予算書	25 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の線路・車両等の基盤等保有会社である北近畿タンゴ鉄道が、運行の安全を確保するために実施する事業等に対し、国及び沿線自治体（2府県及び5市2町）により支援を行う。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助 平成28年9月に丹後神崎駅～東雲駅間で発生した落石箇所付近の線路沿いに防護柵を設置する費用に対する補助 北近畿タンゴ鉄道リニューアル整備事業費補助 老朽化が著しいタンゴディスカバリー車両を安全・快適に運行するために必要な改修及び「海の京都」をイメージしたデザイン車両「丹後の海」への改修費用に対する補助（3年目：最終年） <p>（整備車両）タンゴディスカバリー車両 1編成2両</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	12,000	総務債	23
	その他	-		
	一般財源	38		

担当課	企画政策 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	公立認定こども園整備事業				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉総務費
事業費	112,500 千円			予 算 書	29 頁
				事業区分	新規 拡大 継続

事業の目的	<p>舞鶴幼稚園と西乳児保育所を集約し、さらに幼稚園機能と保育所機能を併せ持った認定こども園を整備することにより、質の高い乳幼児教育の推進を図るとともに保育サービスの充実を図る。</p> <p>併せて、本施設に全市的な共通的基盤となる乳幼児教育センター機能を設け、乳幼児教育ビジョンのさらなる具現化に取り組む。</p>			
	事業の内容	<p>幼保連携型公立認定こども園整備事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 場 所：現・舞鶴幼稚園敷地内(舞鶴市円満寺100-4) 構 造：鉄骨造2階建 規 模：延床面積 1,054m² 事業内容：園舎建設工事 事業期間：平成29・30年度(債務負担行為を設定) 全体事業費：約4億2千万円 整備スケジュール <p>平成29年度 建物建設工事 平成30年度 建物建設工事・現建物除却工事 平成31年度春 こども園開設</p>		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	50,000	地方創生拠点整備交付金(1/2)	13
	府支出金	-		
	地方債	56,200	児童福祉債	23
	その他	-		
	一般財源	6,300		
担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号 2471

平成29年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	保育所施設防犯対策強化整備事業費補助				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	15,499 千円			予算書	29 頁
				事業区分	新規 拡大・継続

事業の目的	<p>民間保育園における防犯対策の強化を図ることにより、安全・安心な保育環境づくりを促進する。</p>
事業の内容	<p>保育所における防犯対策の強化のため、フェンス設置等の外構整備及び防犯カメラ等の設置に係る経費についてその一部を補助する。</p> <p>1. 門、フェンス設置等の外構整備経費 ※整備に必要な経費の4分の3を補助 10,755千円(3園)</p> <p>2. 防犯カメラ、非常通報装置の設置等経費 ※整備に必要な経費の4分の3を補助(限度額135万円) 4,744千円(7園)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	10,332	保育所等整備交付金(2/3)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		5,167		

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------

事業名	クールチョイス啓発促進事業				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 保健衛生総務費
事業費	4,993 千円			予 算 書	31 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的
我が国においては、温暖化対策に対するイメージが「暑さや寒さを必要以上に我慢するもの」とネガティブに捉えられている傾向にあり、約66%の人が温暖化対策を「生活の質を高めるもの」と回答している世界全体の意識調査の結果とは大きく乖離している。
そのため、国においては、温暖化対策の新たな国民運動の旗印として「COOL CHOICE」を掲げ、生活の質を高めるための「選ぶ温暖化対策」の普及促進を図り、温室効果ガスの更なる削減を目指しているところである。
市においても、これに呼応して、国の補助制度を活用し、「COOL CHOICE」の普及啓発に取り組む。

事業の内容
 ■ 事業概要

- ・ 市長によるクールチョイス宣言
- ・ 市内循環バスを活用した啓発
- ・ FMまいづると連携した啓発
- ・ クールチョイス啓発イベントの開催
- ・ 環境学習による啓発
- ・ 事業所向け啓発セミナーの開催
- ・ クールチョイス啓発活動の担い手養成講座
- ・ 高等教育機関と連携したクールチョイス啓発教材の作成

 ■ 補助制度
 環境省補助金
 補助事業者：一般財団法人 環境イノベーション情報機構

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	4,993	雑入(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)	21
	一般財源	-		

担当課	生活環境 課	課長名	福田 伸一	内線番号	1295
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	舞鶴市休日急病診療所管理運営経費				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	3,580 千円			予算書	33 頁
				事業区分	新規・ 拡大 継続

事業の目的
 休日の一次救急（初期・軽症等に対応）を担うため、舞鶴医師会、舞鶴薬剤師会等の協力により運営している「舞鶴市休日急病診療所」について、開設日を月3回の日曜日から全ての日曜日に拡充し、病院勤務医の負担軽減を図るとともに、休日救急体制の充実に努める。

事業の内容
 ◎平成29年6月より開設日を全ての日曜日とする。
 【6月からの診療内容等】
 ・開設日：全ての日曜日
 ・診療時間：午前9時～12時、午後1時～午後5時
 ・診療科目：内科
 ・出務医師：第1、5日曜日・・・市民病院医師
 第2～4日曜日・・・舞鶴医師会 会員
 ・薬剤師：第1～5日曜日・・・舞鶴薬剤師会 会員
 ・対象患者：病状の比較的軽い方に対し、応急的な診療を行う。（一次救急対応）
 ※ 二次救急が必要と判断される場合は、輪番病院等と連携して対応
 ※ 6月分は既決予算により対応。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	1,227	休日急病診療所診療収入	11
	一般財源	2,353		

担当課 地域医療 課 課長名 松本 真俊 内線番号 2467

平成29年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	中心市街地活性化事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	47,000 千円			予 算 書	35 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>快適で安心して暮らせる生活空間の整備とまちの魅力を活かした特色あるまちづくりを推進する。</p>
事業の内容	<p>○西地区の城下町としてのまちなみを活かしたまちづくり ・歴史のみちづくり整備工事 (朝代紺屋町線他2線景観舗装 延長L=450m)</p> <p>※国庫補助金の内示を受け、増額補正をするもの。 補正後事業費65,900千円 (当初予算額18,900千円+今回補正予算額47,000千円)</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	22,635	社会資本整備総合交付金(4/10)	13
	府支出金			
	地方債	21,900	都市計画債	23
	その他			
	一般財源	2,465		

担当課	都市計画	課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	2320
-----	------	---	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	学校運営協議会推進経費				
費目	款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
事業費	330 千円			予算書	37 頁
				事業区分	新規 拡大・継続

事業の目的	<p>学校・家庭・地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を推進するため、各学校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置する。</p>
	<p>保護者・地域関係者・教職員で構成する「学校運営協議会」を設置し、子ども達を取り巻く関係者が熟議を通じて、よりよい環境づくりを協議・実践する。</p> <p>※ 本年度については、小中一貫教育モデル校区（城北・加佐校区）の2中6小学校に設置する。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	67	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金(1/3)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	263		

担当課	教育企画課	課長名	浜野 滋	内線番号	2420
-----	-------	-----	------	------	------

事業名	不登校支援等推進事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	5,946 千円			予 算 書	37 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 不登校児童生徒の状況に応じて、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、学校生活への適応と社会的自立に向けた学習等の活動に取り組むことができるよう、教育支援センター（明日葉）の機能を拡充するとともに、府認定フリースクールとの連携を進める。

事業の内容
 ①教育支援センターにおける機能拡充
 支援員を配置し、教育支援センター（明日葉）に通うことが困難な不登校児童生徒に対して、家庭訪問等による相談支援・アセスメント、学校への指導助言等を行い、不登校児童生徒への支援体制を強化。
 ②教育委員会と民間団体との連携促進
 教育委員会と府認定フリースクール「聖母の小さな学校」との連携により、フリースクールで学ぶ不登校児童生徒の状況を把握し、支援員が家庭訪問・学習支援、体験活動等を通じて、児童生徒の学習方法や進路等にかかる相談・助言を行い、効果的・具体的な支援を促進。
 ※明日葉の支援員の増員 2人

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	5,946	不登校支援等推進事業委託金	17
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	学校教育 課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	特別支援教育研究開発事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	2,400 千円			予算書	37 頁	
				事業区分	(新規)・拡大・継続	

事業の目的	特別支援教育の理念に基づき、生徒一人一人の特性に応じた過ごしやすい学校づくりを目的として、発達障害の生徒に対する支援、学力の向上、いじめを含む生徒指導上の課題、不登校の解消など今日的課題の改善に向けて、学校経営の在り方を研究するもの。			
	事業の内容 ※スーパーバイザーの配置 1人 (拠点校 城南中学校)			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,400	特別支援教育研究開発事業委託金	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		

担当課	学校教育 課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 11

事業名	スポーツ交流拠点づくり事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	3,777 千円			予 算 書	41 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>2020東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿等の調整や、相手国を理解する取り組みを進め、スポーツを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。</p>
事業の内容	<p>2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国であるウズベキスタン共和国から国際交流員(1名)を受け入れ、相手国を知る取り組みを進める。</p> <p>○任期 1年間 ○主な業務内容 ・オリンピック事前合宿に関するウズベキスタンとの交渉・調整業務 ・市民にウズベキスタンへの理解を深めてもらうための活動</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,777		

担当課	スポーツ振興 課	課長名	小谷 裕司	内線番号	1235
-----	----------	-----	-------	------	------